

# ささやま 市議会だより

第13号

平成14年8月21日発行



おおやけ

- 「篠山市公の施設使用料条例」制定・・・P3
- 議員定数条例制定に向け始動・・・・・・・・P4

# 議会審議内容

第26回定例会が、6月14日から27日までの14日間の会期で開催された。会議では、条例制定2件、契約関係2件、補正予算の審議を行った。

## 主な補正予算

■鳥獣害防護柵設置事業 **2,317万円**



■公共交通対策事業 **696万円**



■丹南学校給食センター改修費 **580万円**



## 水道水異臭災害報告

過般の水道水異臭災害については、議会としても危機感いっぱい真剣に取り組んできました。あまりにも突発で、危険極まりない事故でありました。議会として独自に発生現場や取水施設など視察し、それぞれの所管の常任委員会に調査事項を分担し、原因の

究明と今後の危機管理（総務常任委員会）や公害防止対策（文教厚生常任委員会）、安全で安定した水道水の供給（産業建設常任委員会）など徹底的に調査をすすめているところ です。一日も早く初動体制を含め、危機管理体制の確立に向け議会として鋭意取り組んでいます。

篠山市議会



議会による現地調査

# 条例を制定しました

議案第66号

「篠山市公の施設使用料条例」

議案第67号

「篠山市企業誘致及び雇用促進に関する条例」

6月18日本会議において上程され、総務常任委員会に付託し、委員会において、2議案とも審議を経て、6月27日の本会議で原案のとおり可決しました。以下審議の概要を報告します。

## 「篠山市公の施設使用料条例」

制定については、値上げが目的ではなく合併3年を経過し、それぞれの利用法を統一して、使用料も定めた。また、行政改革に伴う、公有財産有効活用調査特別委員会の指摘した、「公の施設使用料の原則有料化且つ可能な限り料金の均一化が望ましい」との報告を受けている。

ないか？

行政監理部 市の一般会計は免税扱いができません。内

税外税は事業者の裁量であります。

議員 市の行う事業を無料とするのはおかしいのでは？

行政監理部 行政施策を推進する上で無料とします。

議員 減免の対象となる団体は？

行政監理部 社会教育団体、社会貢献のあるボランティア団体、自治会、婦人会等

が考えられます。自主活動については、社会貢献度が高いものについては二分の一の免除を考えています。

議員 補助金の出ている団体にたいしての減免は二重

になるのではないかと？

行政監理部 補助団体に對しては検討します。基本的に全て使用料を徴収し、免除すべき団体等を絞り込みます。

議員 教育と学習の区分について？

行政監理部 市及び教育委員会、公民館が行うものは教育として位置づけられます。本来は使用料を統一して公平にしたいので審査会を設置し、一定の制度を設けます。

議員 市民会館定員400人とハートピアセンター200人の使用料が同じであるがなぜか？

行政監理部 上限を200人で換算したためです。

## 「篠山市企業誘致及び雇用促進に関する条例」制定について

「工場等施設整備奨励金」の適用条件は、工場施設の用地取得3,000㎡以上または建築面積1,000㎡以上。市内在住者で新規採用の常時雇用者が5人以上増加していることが条件で、3年間に亘り固定資産税の相当額を交付するもの。「雇用促進奨励金」の適用条件は、市内への工場新設・増設に要した固定資産総額が5,000万円以上の場合、市内在住者の新規採用に対して一定基準を満たせば500万円を限度に従業員1人につき10万円を奨励金で市が負担しようとするもの。

「工場等施設整備奨励金」の適用条件は、工場施設の用地取得3,000㎡以上または建築面積1,000㎡以上。市内在住者で新規採用の常時雇用者が5人以上増加していることが条件で、3年間に亘り固定資産税の相当額を交付するもの。「雇用促進奨励金」の適用条件は、市内への工場新設・増設に要した固定資産総額が5,000万円以上の場合、市内在住者の新規採用に対して一定基準を満たせば500万円を限度に従業員1人につき10万円を奨励金で市が負担しようとするもの。

「工場等施設整備奨励金」の適用条件は、工場施設の用地取得3,000㎡以上または建築面積1,000㎡以上。市内在住者で新規採用の常時雇用者が5人以上増加していることが条件で、3年間に亘り固定資産税の相当額を交付するもの。「雇用促進奨励金」の適用条件は、市内への工場新設・増設に要した固定資産総額が5,000万円以上の場合、市内在住者の新規採用に対して一定基準を満たせば500万円を限度に従業員1人につき10万円を奨励金で市が負担しようとするもの。



丹南健康福祉センター



泉工業団地

## 主な審議内容

議員 他の商工業者に対する助成の考え方はどうか？  
政策部 地元商工業者に対しても何らかの奨励措置を

## 主な審議内容

議員 農用地除外等、市全体で考え、企業が立地しやすい方策・条件整備を考えるべきでないか？  
政策部 土地利用については柔軟に考えていきたい。

住みよいまちづくりのために契約しました

篠山市障害者総合支援センター  
スマイルささやま2期建築工  
事請負契約

◎契約金額

3億345万円

◎契約の相手方

中井工務店・森田工務店  
経常建設共同企業体  
構成員(代表者)

篠山市本郷670番地

株式会社中井工務店

代表取締役 中井章博

構成員

篠山市吹新57番地2

株式会社

森田工務店篠山営業所

営業所長 林 則孝



左側部分が、2期建築分

丹南生涯学習センター  
(仮称)建設工事請負契約

◎契約金額

9億1,875万円

◎契約の相手方

東海・中兵庫特別共同企業体  
構成員(代表者)

篠山市野々垣6番地1

東海興業株式会社

篠山営業所

所長 上田 敏夫

構成員

篠山市八上内甲407番地1

中兵庫建設株式会社

代表取締役 宮城隆一郎



四季の森会館東側に建設中

◎契約金額

3億1,815万円

◎契約の相手方

上山・前田共同企業体

構成員(代表者)

篠山市中野45番地

上山建設株式会社

代表取締役 上山利広

構成員

水上郡山南町池谷108番地

前田建設株式会社

代表取締役 前田 忠

西紀運動公園(仮称)  
建設工事請負契約

◎契約金額

9億1,875万円

◎契約の相手方

東海・中兵庫特別共同企業体  
構成員(代表者)

篠山市野々垣6番地1

東海興業株式会社

篠山営業所

所長 上田 敏夫

構成員

篠山市八上内甲407番地1

中兵庫建設株式会社

代表取締役 宮城隆一郎

特定環境保全公共下水道事  
業西部処理区管路構造工事  
請負契約について

◎契約金額

2億5,200万円

◎契約の相手方

岸本建設株式会社兵庫営業所

篠山市今田町本荘字

神山22番地の40

所長 藤本 利一

## 議員定数条例制定に向け始動

### 議会運営委員会

平成11年7月制定の地方分権一括法により、地方議会の議員定数の定め方については、法定定数制度が廃止され、人口区分ごとに法律で定める上限数の範囲内で条例で定めることとする、条例定数制度が導入され、平成15年1月1日から施行されます。

改正の理由は、地方分権の推進に伴い、地方議会の基本であり、議員定数については、自己決定、自己責任の考え方から、法律ではなく条例により、それぞれの地方議会が自主的に決定することとされました。

篠山市の改正前の法定数は30人。改正後の上限数は26人となります。現状は、減数条例により26人と定めており、上限数の範囲内にありますが、今後の適正な議員定数の面から、議会運営委員会で協議、検討いたします。

議員定数について協議をしておりますので、ご意見等ございましたら、事務局までご連絡ください。

# 委員会報告

## 総務常任委員会

市野忠志・山本博一・澤 光吉  
酒井朝洋・森本長寿・加久田保  
九鬼正和・赤松賢宥

### 危機管理体制について

7月11日(木)(現地調査)

- ① 神戸理化学工業(株)篠山工場
- ② 東吹浄水場
- ③ 西新町浄水場

7月25日(木)(委員会)

- ・ 神戸理化学工業の対応
- ・ 篠山市(水道事業者)の対応
- ・ 取水停止について
- ・ 給水停止について
- ・ 市民に対する広報
- ・ 県の指導体制と危機管理マニュアルの策定

8月2日(金)(委員会)

水道水事故を総括し、9月定例会で委員長報告とする。

## 文教厚生常任委員会

松本 孜・谷貴美子・田中孝治  
清水 哲・上月格男・渡辺省悟  
河南克典・降矢太刀雄

7月2日(火)(委員会)

- 一、教育基本構想他要望2件
- ① 通所送迎バス運行に伴う経費助成について
- ② 古文書及び歴史資料の保存管理の計画的整備

7月16日(火)26日(金)(現地調査・委員会)

教育基本構想に基づく当面対象となる学校並びに、福祉関連施設45ヶ所を現地調査した。

### 一、水道水異臭災害に対する公害対策について。調査の方法。

・ 企業に対する公害対策については、先ず公害防止協定の整備が急務。市民の安全を守る為にも健全な企業活動が行われるよう、市としての調査介入が出来る態勢が必要。県とのより緊密な連携を望む。

8月5日、19日、30日委員会を開き、更に調査の上、将来に向けて見解をもとめたい。

## 産業建設常任委員会

植野良治・藤本忠男・小林正典  
田中悦造・森口昌英・畑 俊三  
波多野元治・足立義則

7月11日(木)(委員会)

### 一、水道水異臭災害について

- ① 神戸理化学工業(株)、西新町、東吹浄水場の現地調査を実施。
- ・ 事故現場を調査し、会社側より説明を受ける。
- ・ 2ヶ所の浄水場を調査し、警報装置の早期感知、活性炭処理等の改善状況を確認する。

### 二、市営住宅の状況について

- ・ 住宅使用料滞納に対する徴収業務の強化を求める。
- ・ 高額所得者等、入居基準に合っていない者への退去勧告を行い、適正な入居がなされるよう求める。

7月30日(火)(委員会)

### 一、水道水異臭災害について

- ・ 危機管理マニュアルの内容について協議する。

### 二、平成13年度事業の入札執行状況について。

# どう考える!?

質	派代表
一般	問

質問は6月21日に行われ、新政会、共生クラブが登壇、市政全般にわたって、質問・提言などを行った。

## 新政会

### 未来篠山市 農業の展望を

九鬼正和 議員



ハートピア農園

**質問** 「農は生の母である」といわれるように、数々の書物の中にも未来農業の必要性、重要性を強く訴えております。

まず、食料自給率と環境の観点から、期限切れ食品の廃棄、飲食店や家庭における調理ロスや食残し等、食料ロスの削減は食料自給率の低いわが国において、資源の有効利用という面か

らはもとより、廃棄物処理に伴うコストや環境への影響の軽減等の観点からも重要であると指摘されております。又農業白書には、食料の安定供給を確保することは国の重要な責務である。

備蓄や輸入には一定の限界がある。食料の安定供給確保のためには、国内農産物の可能な限りの増大を図ることが重要であると示されています。篠山市においても、子供・孫・曾孫のために篠山市未来農業の展望を切り拓くことは我々に課せられた大きな役割ではないでしょうか。「アグリプラン21」には、今日的課題から、中期的展望に立った、振興策、施策が答申されています。このことの具現化に向けて、研究プロジェクト

トチームを組織され、その対応を図られてはと思いますが、市長のご所見をお伺いします。

**答弁** 篠山農業振興方策及び中長期的施策については、新規就農希望者に地域農業の担い手として育成・確保するための支援組織を、各農業関係機関で新規就農促進協議会を6月に設立し、活動を致しました。緊急を要する重点緊急対策は、

① 野生鳥獣の被害により、生産意欲が減退していることから、防止対策として10年間で238kmの防護柵設置を予定しております。尚、今年度においては、約30kmを着工予定です。

② 地産地消費運動推進活動事業として市内の学校給食では、コシヒカリを使用した完全米飯給食化の実施を目指し、秋以降から週3回地元コシヒカリを使用し、平成15年度より週5日を全て地元コシヒカリを使用した完全米飯給食に移行の予定であります。



丹波旬の市

定です。尚、都市住民との交流においては、塩岡地区に滞在型市民農園「ハートピア農園」開設、平成15年度には大山新地区でも同様の市民農園を開設し、農村空間の提供を行って参ります。

③ 市内で穫れた農産物に安全・安心の付加価値を加えた丹波篠山安心ブランド推進事業では、米については今年度収穫分から、安心ブランドの認証を受けたお米が販売されます。平成15年からは安心ブランド認証を受けた黒大豆が販売できる予定です。

④ 農業の基本である「生きた土」づくりでありますが、今年6月から堆肥センター研究会を立ち上げ、14年度で計画策定を致します。

ぜひ、傍聴に

# 市長! 教育長! どうする、

## 会派代表質問

会派代表質問

### 共生クラブ

### 幼保一元化を早期に!

森本 長 寿 議員

お越しく下さい



**質問** 平成13年度の国民生活白書は、幼稚園と保育園は制度上の目的と役割は異なるが、子育て支援の観点からも一層の連携を必要としている。文部科学省・厚生労働省は幼保の在り方に関する検討会を設け、施設の共用化や同等な教育、保育の実施、合同の職員配置、一元的施設管理等「共用化指針」を明示している。ま

た、総合改革規制会議でも、就学前児童の教育と保育の多様なニーズに対応するよう答申をまとめている。このうちの中で、多くの自治体の取組みが進み、既に155の共用化施設が実現している。これに比べ、本市教育委員会では長期的構想の中での検討委員会設置であり、福祉部との協議においても、積極的な姿勢を期待する。そして、子供と保護者の視点に立った0歳から就学前までの児童に対し、適切な保育と教育を保障するべきと考える。ご所見を伺いたい。

**答弁** 現在国においては幼稚園は文部科学省、保育園は厚生労働省と二極化されているが、少子化対策推進

基本方針にも幼稚園と保育園の連携の推進がうたわれており、多くの自治体で、幼保の一体化が進められている中で、篠山市においても、先進地事例を十分に参考にし篠山市に合った計画実現のために、幼保一体化に関する検討委員会を中期の構想の中で早期に設置し検討していきたい。



あるものの、保育内容に大きな差異はなく、異年齢児集団に入り、多くの先生に見てもらふことで、園児の社会性が高まるものと思う。また、市職員についてもほとんどが幼稚園教諭免許と保育士資格の両方取得しており、今後も両方の資格所持者を採用し、幼保の交流及び一体化に備えていきたい。また、平成13年度から設置された「幼稚園教育振興計画策定検討委員会」では、保健福祉部も出席いただき、現在「幼稚園2年保育」について協議し、平成15年度から現状施設で対応可能な幼稚園から実施する方向である。また「預り保育」についても、保健福祉部と協議を進め検討していく。今後の計画として「幼稚園2年保育」が実施される時点で、より保育の充実を図るため、幼保一体化に向けて「幼保一体化策定検討委員会(仮称)」を早期に設置し、実現に向けて努力していきたい。

## 保育園、幼稚園、小・中学校 再編の実施は

渡辺省悟 議員

**質問** 合併により町壁がとりはられ、近いところへ通学できる条件が整ったのも、合併のメリットの一つ。一方ここ数年に20〜50人台の学校が7校出現する。その教育効果はいかなるものか。

又、8校が築後40年になる老朽校舎。それをそのまま改築するには財政が許さない。新しいコミュニケーションとの関係でどう考えるのか。保育園・学校、それぞれの審議委員会、検討委員会より答申が出されているが、それらを精査の上、今後どのような実施計画を立てる

のか。それらはいつに市長、教育長の決意にかかるところが大きい。トップの英断を期して待ちたい。

**答弁** 篠山市教育マスタープランを策定し、市民の期待に応えるため、こころ豊かな知的自然児を育てるところであります。又、本年度より複式学級を有する小規模校では、少子化対策の新規事業として「学校フオーアアップ事業」を展開してまいります。又、コミュニ

ニティーは、今日的な考え方からすれば住民自治という地域に住む住民自らの生活や活動の中から形成されるべきであると考えております。教育改革につきましては、単に施設面の統廃合というハード面からの見直しだけではなく、最も大切な明日の篠山を担う子ども達を育む為の教育をどうするのかという問題を抜きにしては考えることができないと思っております。

## 二〇〇六年国民体育大会 兵庫大会について

酒井朝洋 議員

**質問** ① 4年後に開催されるのじぎく国体に於いて、篠山市ではホッケー競技開催が決定され会場準備の計画がなされているが、予定会場とされているCSRについて、県の施設であり、西紀運動公園については、県立自然公園の一角という

ことであるが、篠山市初の芝生グラウンドを作ることで、県なりホッケー協会との連携はとれているのか。② 施設整備計画に平行して地元としても選手の育成が重要視されるが、どのように取り組みもうとしているのか。現在の取り組みも含

めて伺いたい。

**答弁** ① ホッケー競技の施設として競技及び練習グラウンドはもとより、現地本部・係員・補助員の詰所・総合休憩所、男子・女子更衣室、選手休憩所、ウォームアップ場等複合的な施設を成年及び少年の部の2会場を確保する必要があり、ぜひ人工芝一面を整備してほしいと指摘があり「丹波総合スポーツセンター」の使用及び人工芝グラウンドの

整備を県に要望してきたところであり、移譲を受けた後、国体開催年次に併せ県の国民体育大会競技施設整備事業補助金の活用も含め、進めていく所存であります。② ホッケー競技の取組状況については、既にチームが立ち上がり、児童・生徒においても、保健体育や選択科目の授業で取り組んで、篠山市を挙げて国体ホッケーの盛り上げができるよう対応を行いたい。



CSRグラウンド



昭和29年に建築された八上小学校講堂



## 保育園、幼稚園、小・中学校 再編の実施は

渡辺省悟 議員

**質問** 合併により町壁がとりはられ、近いところへ通学できる条件が整ったのも、合併のメリットの一つ。一方ここ数年に20〜50人台の学校が7校出現する。その教育効果はいかがなものか。

又、8校が築後40年になる老朽校舎。それをそのまま改築するには財政が許さない。新しいコミュニケーションとの関係でどう考えるのか。保育園・学校、それぞれの審議委員会、検討委員会より答申が出されているが、それらを精査の上、今後どのような実施計画を立てる

のか。それらはいつに市長、教育長の決意にかかるところが大きい。トップの英断を期して待ちたい。

**答弁** 篠山市教育マスタープランを策定し、市民の期待に応えるため、こころ豊かな知的自然児を育てるところであります。又、本年度より複式学級を有する小規模校では、少子化対策の新規事業として「学校フオーアアップ事業」を展開しています。又、コミュニ

ニティーは、今日的な考え方からすれば住民自治という地域に住む住民自らの生活や活動の中から形成されるべきであると考えております。教育改革につきましては、単に施設面の統廃合というハード面からの見直しだけではなく、最も大切な明日の篠山を担う子ども達を育む為の教育をどうするのかという問題を抜きにしては考えることができないと思っております。

## 二〇〇六年国民体育大会 兵庫大会について

酒井朝洋 議員

**質問** ① 4年後に開催されるのじぎく国体に於いて、篠山市ではホッケー競技開催が決定され会場準備の計画がなされているが、予定会場とされているCSRについて、県の施設であり、西紀運動公園については、県立自然公園の一角という

ことであるが、篠山市初の芝生グラウンドを作ることで、県なりホッケー協会との連携はとれているのか。② 施設整備計画に平行して地元としても選手の育成が重要視されるが、どのように取り組みもうとしているのか。現在の取り組みも含

めて伺いたい。

**答弁** ① ホッケー競技の施設として競技及び練習グラウンドはもとより、現地本部・係員・補助員の詰所・総合休憩所、男子・女子更衣室、選手休憩所、ウォームアップ場等複合的な施設を成年及び少年の部の2会場を確保する必要があり、ぜひ人工芝一面を整備してほしいと指摘があり「丹波総合スポーツセンター」の使用及び人工芝グラウンドの

整備を県に要望してきたところであり、移譲を受けた後、国体開催年次に併せ県の国民体育大会競技施設整備事業補助金の活用も含め、進めていく所存であります。② ホッケー競技の取組状況については、既にチームが立ち上がり、児童・生徒においても、保健体育や選択科目の授業で取り組んで、篠山市を挙げて国体ホッケーの盛り上げができるよう対応を行いたい。



CSRグラウンド



昭和29年に建築された八上小学校講堂

## 女性問題と子育てサポート

谷 貴美子 議員

**質問 ①** 男女共同参画の条例の制定、女性センターの設置も決まり、次は中身が大事ではないか。

**②** 女性議会の早期開催、女性の個性や能力を發揮し、女性施策、方針決定の場合の参画を進めるためにも論戦の場を。

**③** 女性の医療、特に更年期・思春期の健康について。男性医師の診察では微妙な質問がしにくい。女性であれば女性の医師に診察をしてもらいたいと願っている。女性患者さんのニーズに応えるための統合的相談窓口が必要。

**④** ファミリーサポートの設置。保護者のニーズに合ったサポートを。

**答弁 ①** 本年3月に策定した「男女共同参画プラン」の具現化が先決であり、条例制定につきましては、時間をかけて十分検討いたしたいと考えております。

**②** 市として開催するのは、市として開催するのは、グループ等から自主的な開催機運の高まりがあれば、全面的に協力させていただきます。

**③** 篠山健康福祉事務所では、女性のための健康相談・すこやか相談と思春期の保健対策と健康教育の相談窓口を設けております。今後とも医療体制・相談体制の充実を図ってまいります。

**④** 市内2ヶ所で放課後児童健全育成事業を実施しておりますが、未実施地域等に対する支援はまだの状況にあり、低学年の保護者にアンケートを取り、今後の支援策を考えて行く方針です。

## 一、農産物の直販体制と種子の管理及び特産試験場について 二、情報教育と子供向けのホームページについて

藤本忠男 議員

**質問 ①** 特産品の販路開拓を進めるため市・農協・農家が連携し直販体制の確立が必要ではないのか。さらに黒大豆等多くの特産物を持つ篠山市として、純粋種の保存と新しい品種の開発、栽培の指導を行える試験場が必要であると思うが、

**②** 市長の考えを問う。難しい行政用語や漢字など簡単な表現にし、小学生でもわかる子供向けのホームページを開設して、市の様子を紹介したり、子供の意見や要望など、情報教育に取り組んではどうか。また各学校にホームページを

開設し、情報教育の推進を図るべきと思うが、いかがお考えか。

**答弁 ①** 大規模な直販所の設置というよりも、農協を窓口とした百貨店や有名商店等々での丹波の特産品直売コーナーの設置や、生産組合が直接商店に出荷しておられます方法との継続と拡大を図りたい。篠山独自の試験場の設置は必要であるとの認識をしておりますが、建設運営等々いささか無理が生じると判断している。県の施設管理の方法

といたしましても統廃合が考えられている。平成15年度から篠山市において特産品種の試験場の設置を強く要望していきたい。

**②** 教職員の情報研修会の中にホームページ作成講座を実施しており、市内の学校が全てホームページによる情報発信が出来るための準備をすすめており、近い将来教職員や子供たちが作った、特色あるホームページを行う予定である。



大羊小学校パソコン教室



5月17日開催された子ども市議会



# 視察研修をしました

## 出雲市 大東町

広報編集特別委員会では、「議会だより」の早期発行について、7月22、23両日、島根県出雲市、大東町を視察しました。

大東町の場合、全国町村広報コンクール等に参加し、その指導のもと広報作成されている為、写真の挿入などに工夫が凝らされていた。原稿については出雲市と同様各議員、各委員会が原稿、写真を広報委員会へ提出し発行日短縮に努めて

出雲市、大東町共に定例議会翌月に、議会広報を発行されている。出雲市の場合、市の広報が週に1度発行されており、またケーブルテレビによる議会中継がされている為、議会広報は委員会報告、一般質問に重点が置かれていた。発行短縮の為、一般質問後二日以内に、質問議員が答弁も含め掲載原稿を提出する。印刷完了後、業者は公民館（18ヶ所）へ納入、全戸配布という手法も短縮につながっている。



両市町とも総じて本会議は20日頃に終了し、その他の配布物と一括配布していないことも、短縮の大きな要因である。篠山市の場合、総じて本会議終了が月末となる為、原稿作成、校正、校了、印刷、本会議翌月21日配布は時間的に無理としても、配布手段により2週間程度短縮できるものと考えられる。

### 道路整備のあり方に関する意見書

これまで推進してきた道路整備の効果をさらに高め、新しい課題に対応した道路整備を推進し、必要な道路財源を確保することが重要である。

よって、平成15年度から、地域の声を反映させた「新たな中長期計画」を速やかに策定するとともに、必要な道路整備財源を確保するため、道路特定財源を一般財源化せず、道路整備を推進することを強く要望する。

### 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

1986年以来、義務教育費国庫負担制度見直しの一環として、学校事務職員、栄養職員の給与費等の国庫負担を適用除外とする措置が検討されてきている。

このことは、学校運営上、必要不可欠である学校事務職員、栄養職員の存立基盤を危うくさせるとどまらず、教育行政全体の国庫負担減額の突破口にもなりかねない。そうなれば、義務教育の円滑な推進に必ず支障をきたし、到底容認できるものではない。

よって、現行教育行政の重要な根幹をなしている義務教育費国庫負担制度を堅持し、学校事務職員、栄養職員を同制度の対象から除外しないことを要望する。

### 教育予算の充実を求める意見書

現在の教育環境はさまざまな教育課題をかかえ、ゆとりのある少人数による教育ができる教職員定数の改善が急務となっている。

よって、昨年度から実施されている「第7次(高校第6次)教職員定数配置改善計画」を早期に完結し、この計画を検証するとともに、30人以下学級をはじめ少人数教育が可能な学級編成基準の見直しを行うこと。また、教育課題集中校、小規模校等への教職員の加配等、緊急予算措置を講ずることを要望する。

意見書  
を  
決  
議  
し  
ま  
し  
た

市民のみなさんに直接結びつ  
く国の施策について、議会の  
意思として総理大臣をはじめ、  
関係大臣に意見書を提出した。

# 陳 情

# 要 望

# を受けました

平成14年5月9日～6月3日受付分

## ◆篠山市内の歴史・文化資料の保存と管理について

稲山 稔也 他11名

篠山市内全域において、旧町時代から継承してきました貴重な歴史的・文化的資料について、その保存と管理、並びに資料の学習と研究ができる閲覧室の施設、設備の整備について、早急に実現していただきたい。

## ◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する件

兵庫県教職員組合多紀支部

現行の義務教育国庫負担制度を堅持し、学校事務職員、栄養職員を同制度の対象から除外しないことを政府等関係機関に対し、意見書を提出していただきたい。

## ◆教育予算の充実に関する件

兵庫県教職員組合多紀支部

第7次（高校第6次）教職員定数配置改善計画を早期に完結し、この計画を検証するとともに、30人以下学級をはじめ、少人数教育が可能になる学級編成の基準の見直しを行うこと。また、「教育課題集中校」、小規模校等への教職員の加配等、緊急措置を講ずることを政府等関係機関に対し、意見書を提出していただきたい。

## ◆義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員に対する義務教育費国庫負担制度堅持と定数配置基準の改善を求める意見書提出に関する陳情書

兵庫県学校事務労働組合

内閣総理大臣及び関係各省大臣（財務・総務・文部科学）に対し、2003年度予算編成に当たって、学校事務職員・栄養職員給与費の義務教育費国庫負担制度からの除外に反対し、定数配置基準の改善を求める意見書を提出していただきたい。

## ◆土砂の撤去及び不法投棄防止用フェンスの設置の件

黒石自治会長 藤本 嘉彦

黒石三田線、「くれし谷川」橋の下に土砂が堆積し、出水時に川の水が氾濫し、被害をもたらす危険があるので、早急に土砂を撤去していただきたい。また、黒石ダムは、飲料水等の重要な水瓶であることから、早急にゴミ不法投棄防止用フェンスの設置をお願いしたい。

## ◆通所送迎バス運行に伴う経費助成の件

社会福祉法人わかたけ福祉会

理事長 今西 良壽

保護者会で送迎バスを運行しており、年間経費500万円強必要となり、利用者1人あたり平均月額約13,000円の負担増となります。保護者には大変厳しい負担であり、家庭によっては負担が困難なところもあります。法人としても寄付金で運営している現状です。バス運行経費についてご支援を賜りたい。

## ◆障害者福祉施設通所利用送迎バス運行について

社会福祉法人わかたけ福祉会

ささやま通園センター保護者会

会長 福西 登

ささやま通園センターとスマイルささやま授産施設ふれあいセンターの通所バス利用について、「社会福祉法人わかたけ福祉会」より通所送迎バスの有料化の負担要請がありました。利用者・保護者の経済的支払い能力等にご配慮いただき、バス運行経費についてご支援を賜りたい。

インターネットでも  
市議会だよりが  
ご覧になれます。



ホームページは  
<http://www.city.sasayama.hyogo.jp/>  
です。

2019129652  
日日月日日日  
(火)(月)(月)(金)(火)(月)(金)

313026252217171612112  
日日月日日日日日日日日  
(水)(火)(金)(木)(月)(水)(水)(火)(金)(木)(火)

2724 212019  
日日月日  
(木)(月)(金)(木)(水)

18141312643  
日日月日日日  
(火)(金)(木)(水)(木)(火)(月)

28日(火) ▲5月

▲8月▼  
総務常任委員会・議員全員協議会  
文教厚生常任委員会  
広報編集特別委員会  
第27回篠山市議会臨時会・議員全員協議会・正副常任委員長会  
議会運営委員会  
文教厚生常任委員会・産業建設常任委員会  
議会運営委員会

▲7月▼  
23日(火) 会派 共生クラブ、明政会政務調査(群馬県前橋市、太田市)  
19日(金) 広報編集特別委員会視察(島根県出雲市、大東町)  
17日(水) 総務常任委員会  
16日(火) 文教厚生常任委員会(現地調査)  
12日(金) 産業建設常任委員会・総務常任委員会(現地調査)  
11日(木) 産報編集特別委員会  
7日(水) 阪神市長会、局長会(神戸市)  
5日(水) 文教厚生常任委員会(現地調査)  
2日(火) 産報編集特別委員会

第26回篠山市議会定例会(第4日)  
議会運営委員会・議員全員協議会  
第26回篠山市議会定例会(第3日)  
議員全員協議会  
第26回篠山市議会定例会(第2日)  
議会運営委員会  
産業建設常任委員会  
総務常任委員会・文教厚生常任委員会  
第26回篠山市議会定例会(第1日)  
議員全員協議会

第78回全国市議会議長会定期総会(東京都)  
議会運営委員会  
文教厚生常任委員会  
議員全員協議会  
緊急議員全員協議会  
議会運営委員会・緊急議員全員協議会  
第26回篠山市議会定例会(第1日)  
第26回篠山市議会定例会(第2日)  
第26回篠山市議会定例会(第3日)  
第26回篠山市議会定例会(第4日)

議会開催のお知らせ

本会議の予定

9月12日(第1日)  
19日(第2日)  
24日(第3日)  
10月10日(第4日)

一般質問

ぜひ傍聴に  
お越しく下さい

ま  
ち  
な  
み

▼議会の委員会構成替えに伴い、広報編集特別委員会も新しい委員で編集に取り組んでいます。議会だよりは、議会の活動を広く市民の皆様にお知らせする広報紙です。見やすく、わかりやすい紙面づくりに努めてまいりますのでよろしくお願いたします。皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています。



- 広報編集特別委員会
- 委員長 足立 義則
  - 副委員長 澤 光吉
  - 委員 酒井 朝洋
  - 委員 清水 朝哲
  - 委員 河南 克典
  - 委員 波多野 元治